



学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校電子機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 メカトロクス工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電子機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電気科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科	なし	なし
<b>共通選抜</b>	<b>28人（募集定員の70%）</b>		
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>	<b>12人（募集定員の30%）</b>		
<b>I 配点</b> <b>1 調査書 195点</b> ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <b>2 学力検査 500点</b> ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする <b>合計 695点</b> <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	
・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする	
・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・ 国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 525点	
II 選抜方法	なし
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校電気科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気機器製造業、電気事業・電気工事及びその他電気関係の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電気科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
<b>共通選抜</b>		56人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		24人（募集定員の30%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
<b>共通選抜</b>		56人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		24人（募集定員の30%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科科目と工業科目を両輪とし、普通科科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校情報技術科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 コンピュータシステムの設計・開発やコンピュータを利用する分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて情報技術科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 化学工業科，インテリア科	なし	なし
<b>共通選抜</b>		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		12人（募集定員の30%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学工業科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校化学工業科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学工業、環境及びこれらに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて化学工業科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 情報技術科、インテリア科	なし	なし
<b>共通選抜</b>		28人 (募集定員の70%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		12人 (募集定員の30%)	
<b>I 配点</b> 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし



学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	インテリア科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校インテリア科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 デザイン技術・インテリア施工、建築設計等の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せてインテリア科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電子機械科, 電気科, 情報技術科, 化学工業科	なし	なし
<b>共 通 選 抜</b>	<b>28人 (募集定員の70%)</b>		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。            ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特 色 選 抜</b>	<b>12人 (募集定員の30%)</b>		
<b>I 配点</b> 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし